

関係者各位

2026年3月9日

アセットマネジメント One 株式会社

組織改編について

アセットマネジメント One 株式会社(東京都千代田区、取締役社長 杉原規之)は、2026年4月1日付で以下の組織改編を実施します。

1. 運用力・プロダクト訴求力の強化を目指した運用本部の改編

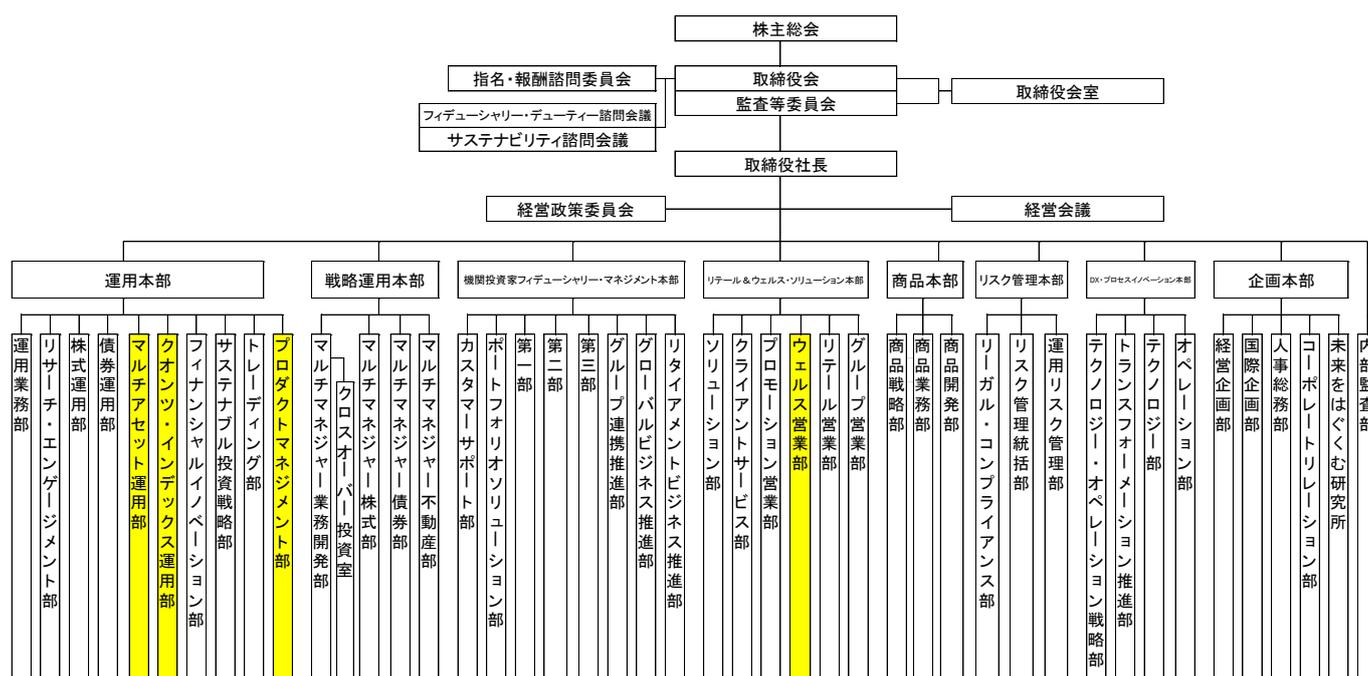
- 定性判断を重視するマルチアセット運用の更なる強化を目的として、「リサーチ・エンゲージメント部」のエコノミスト・ストラテジスト機能と「マルチアセット・クオンツ運用部」のアセットアロケーション機能を統合し、「マルチアセット運用部」に改編
- お客様の幅広いニーズに柔軟に応える運用ソリューション開発機能の強化を目的として、「マルチアセット・クオンツ運用部」のクオンツ運用機能と「インデックスソリューション部」のインデックス運用機能を統合し、「クオンツ・インデックス運用部」に改編
- 運用プロダクトの戦略策定及び提案力・訴求力等の機能強化を目的として、「プロダクトマネジメント部」を新設

2. お客様へのサービスレベル向上に向けたリテール&ウェルス・ソリューション本部の改編

- お客様のニーズに即した資産運用・資産形成ソリューションの提供力強化を目的として、リテール&ウェルス・ソリューション本部を5部制から6部制にし、「ウェルス営業部」を新設

以上

【新組織体制（2026年4月1日）】



【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメント One は、2016年10月に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高(※)は、約80兆円と国内有数の規模を誇ります。アセットマネジメント One がこれまで培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、「投資の力で未来をはぐくむ」をコーポレート・メッセージに掲げる資産運用会社として、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

※ 運用資産残高は2025年12月末時点。

公式HP <https://www.am-one.co.jp/>

商号等／アセットマネジメント One 株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第324号

加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会